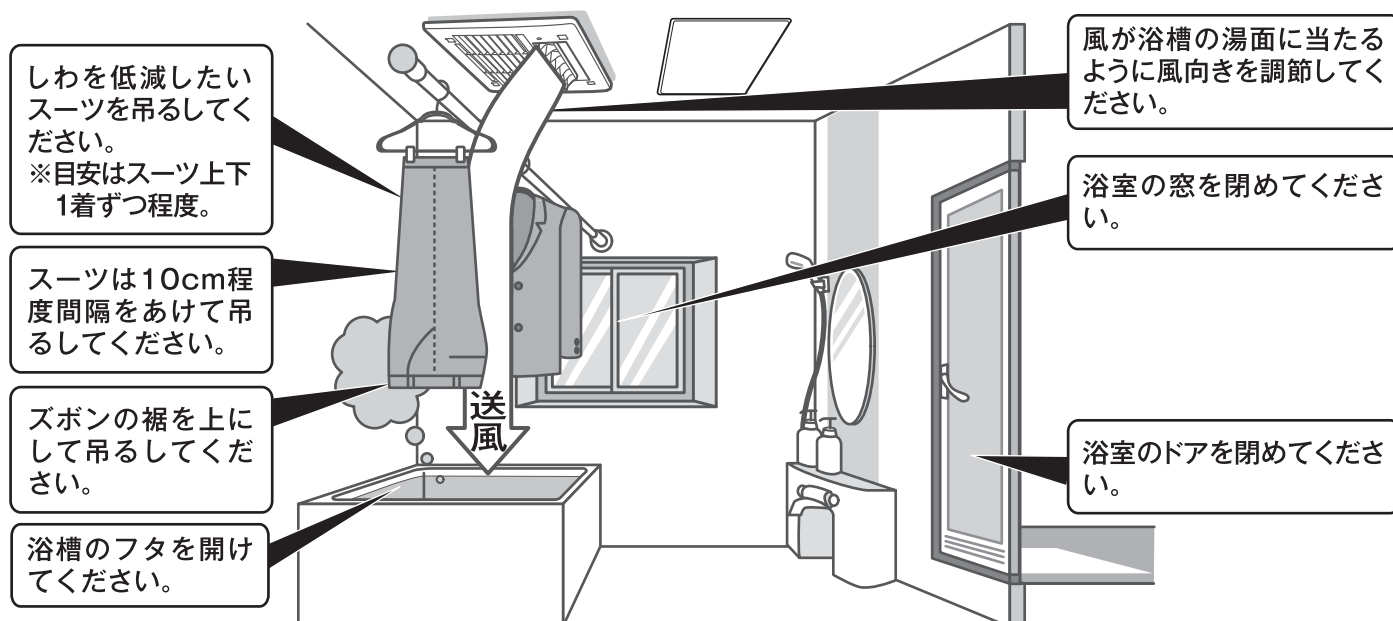


涼風 弱コースの便利な使いかた

浴槽に湯（残り湯：40～30℃推奨）がある状態で、涼風 弱コースを約30分運転することで、その日着用したスーツについた「しわ」を低減することができます。

●使用時のポイント



使いかた

- ①上記「●使用時のポイント」にならい、スーツを吊るします。
- ②涼風 弱コースを運転します。
- ③運転終了後、スーツを浴室外に取り出してください。

お知らせ

- 浴槽に湯（残り湯）がない状態で運転した場合は、しわの低減効果はありません。
- 乾いた状態のスーツにご使用ください。
- 効果はご使用環境やご使用方法やスーツの種類やしわの量により異なる場合があります。
- スーツ*以外のしわは低減できません。
- しわが完全になくなるわけではありません。
- 長時間かかってできたしわや、折りしわなどの深いしわは低減できません。
- スーツを多く吊ると、しわの低減効果が低下する可能性があります。
- 入浴剤をご使用の場合、入浴剤の色やにおいが付着する可能性があるため、入浴剤の入った残り湯は使用しないでください。
- 浴槽に湯（残り湯）がある状態で、浴槽のフタを開けたままスーツを放置しないでください。スーツが濡れてしまいます。
- 運転後、スーツが湿っている場合は、浴室の外に出して吊るしてください。
- 浴室が結露した状態で運転した場合は、スーツに結露水が滴下するおそれがあります。
- 長時間運転しても、しわの低減効果は変わりません。スーツが湿りやすくなるため、運転時間は約30分にしてください。

※スーツ材質について

ウール100%、ウールポリエステル混紡素材でのしわの低減効果については確認をしています。

それ以外の素材スーツについてはしわの低減効果が異なる場合があります。